

2018 年度

第 1 回研究会

開催日： 2018 年 8 月 31 日

テーマ： デジタルビジネスを牽引するプラットフォーマー

講師： 岡野 寿彦 氏（株式会社 NTT データ経営研究所 金融経済事業本部）

議事概要：

- ・ 中国政府が持っていた「社会秩序の維持・雇用対策」「中国企業の国際競争力の強化」そして「信用問題の解決と中国共産党と国民の関係性」といった社会課題に対して、BAT といったプラットフォーマーは、政治的な意味合いからも追い風、サポートを受けながら成長を遂げた。
- ・ 現在、アリババグループやテンセントグループをはじめとするプラットフォーマーの競争ポイントは、オンライン上の取引から O2O と言われるネットとリアルの融合へと移行し始めている。伝統的企業もデジタル化を迫られているが、デジタル化の中で必要されるようなスピード感や市場の状況を見て臨機応変に変えていけるような組織運営が十分にできていない。
- ・ 中国はまさに今転換点を迎えている。単に「売り方」だけを改善するのではなく、モノづくりやサービスそのものの創出を重視するようになってきている。